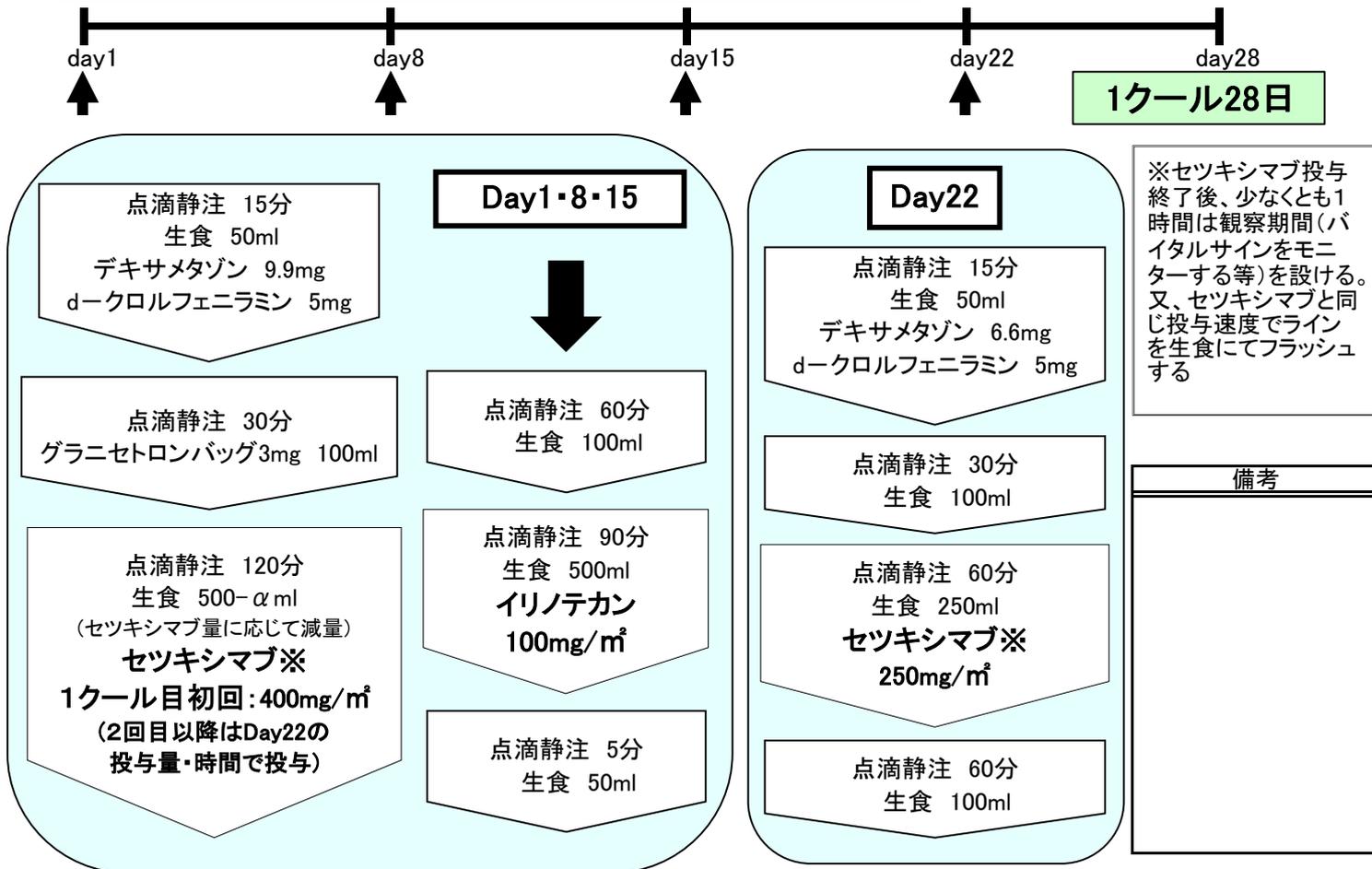


# がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	プロトコル名
	進行再発結腸・直腸癌	セツキシマブ+イリノテカン A
投与予定	休薬を含めて1クール 28日	施行可能な限り



薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備考
セツキシマブ	400 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body		初回投与量
	250 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body		2回目以降
イリノテカン	100 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内 40mg 0mg 訳 100mg 0mg	

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
デキサメタゾン	8mg	分2 朝昼食後	day2、3、9、10、16、17
患者の状態に合わせて下記の内服を処方することがある			
炭酸水素ナトリウム	1.5g	分3 毎食間	day1~4、8~11、15~18
酸化マグネシウム	2.0g	分3 毎食後	
ウルソデオキシコール酸	300mg		
メクロプラミド	15mg		

○infusion reactionについて

- ・投与速度は10mg/分以下: 速いとリスク増加。
- ・重度は投与中止し再投与は行わない。
- ・軽度~中等度は投与速度を半分の5mg/分以下。再度infusion reactionが現れた場合には再投与しない。

○G3以上の皮膚症状発現時の投与延期・減量基準

まず投与延期または中止

投与延期後、セツキシマブ再開時の用量調節の目安有り